



第13回 地域創造のための 観光マネジメント講座

《理論と実践を学ぶ場》

受講生募集！

主催：NPO法人観光力推進ネットワーク・関西
特別協力：日本観光研究学会関西支部

対象

地域づくりのための観光関連プロジェクトに従事するすべての人びと
観光関連行政担当者、観光関連業界従事者、NPO等のまちづくりグループなど



趣旨と概要

●地域創造のための観光マネジメントとは何か？

「地域づくりのための観光」に関する統一的な理念(考え方)と段階的な方法(使い方)です。



このような観光マネジメントによって運営される観光を本講座では「地域創造型観光」とよびます。それは、地域主体の持続的な観光開発プロジェクトともいえます。

●地域創造のために、なぜ観光マネジメントが必要か？

地域創造型観光では、住民や行政などの様々な地域セクターの参画とプロジェクトの運営を段階的、組織的に進めねばなりません。



それにはプロジェクトのスタートからゴールまで、人と組織、資源と資金を扱う方法、すなわちマネジメントの技術が必要です。

●「地域創造のための観光マネジメント講座」の特色は？

実践的
講座

「地域創造のための観光マネジメント」について実践的な「考え方」と「使い方」を講義と演習(ワークショップ)によって体験的に修得できます。



ゼロから始める
講座

「地域創造のための観光マネジメント」について全く知識や経験のない人が取り組める段階方式の講座なので、関連分野を初めて担当する行政職の方から地域づくりに興味と意欲のある一般住民までが受講しやすい講座です。



すぐに使える
講座

一般論や概論ではなく、できるだけ具体的な問題提起と問題解決を行います。また、講座修了後に「地域創造型観光計画書」を作成し、その添削・評価を受けられます。学んだことがそのまま仕事や生活の場で使えるように工夫しています。

日程 2019年1月12日(土)・26日(土)・2月2日(土)・9日(土)

定員 20名 ※会場収容人数の都合上、定員オーバーの場合はお断りすることがあります

第13回「地域創造のための観光マネジメント講座」

日程・担当講師・テーマ・講座概要

※日程変更が生じる場合があります。予めご了承ください。

開催日時	担当講師	テーマ	講座概要
ステップ1 地域創造型観光の基盤：地域資源の再発見と再評価の方法			
第1回 1月12日(土) 10:00～11:10	北海道大学 客員教授 真板 昭夫	宝探しとエコツーリズム	宝探しの実践事例を「5分野の宝探し(自然、生活の知恵、歴史・文化、産業、名人の宝探し)と、もう一つの要望の宝探し」という枠組みや宝の5段階戦略等で説明します。
第2回 1月12日(土) 11:10～12:20	京都外国語大学 特任教授 吉兼 秀夫	「地」の観光としての エコミュージアム	観光における「図と地」の概念を検討した上で、地域全体を博物館と考えるエコミュージアムに基づく地域資源の発見と活用方法を修得します。
第3回 1月12日(土) 13:20～14:30	京都外国語大学 教授 原 一樹	見えない宝を探し、創りだす コンテンツツーリズム	観光者や観光地にとって情報・メディアが持つ意味と機能について、理論的観点や現代的事例(コンテンツツーリズム等)を通して理解を深めます。
第4回 1月12日(土) 14:30～15:40	流通科学大学 教授 辻本 千春	ヘルスツーリズムと地域創造	日本人に愛されてきた温泉や湯治が、ヘルスツーリズムとして脚光を浴びています。これについてニューツーリズム、そして地域創造型観光という視点から概説します。
第5回 1月12日(土) 15:50～17:00	大阪成蹊大学 教授 国枝 よしみ	観光マーケティングの枠組み	そもそもなぜ観光にマーケティングが必要なのかを述べ、分析手法や調査などマーケティング手法の標準的手順を紹介します。
ステップ2 地域創造型観光の計画：地域資源の観光への活用方法			
第6回 1月26日(土) 10:00～11:10	阪南大学 教授 福本 賢太	地域創造を支える観光人材	観光人材に関する主な動きを説明し、地域創造を支える観光人材を、観光産業、観光関連産業、関連団体の3つに分類し、事例・実例を紹介します。
第7回 1月26日(土) 11:10～12:20	神戸山手大学 客員教授 森山 正	顧客と地域人材の マーケティング	集客力を高めるため「顧客」の視点は重要です。顧客マーケティングの戦略ポイントおよびコンピテンシー(人材適性)、NPS(顧客ロイヤルティ指標)を学習します。 ※NPSはネット・プロモーター・スコアの略です。
第8回 1月26日(土) 13:20～14:30	地域計画建築研究所 主幹 小阪 昌裕	観光マネジメントと まちづくりの計画	地域創造のためには、地域内と地域外との両面の力が大切であり、その場合「観光とまちづくり」の視点から地域の経営や管理の方法について修得します。
第9回 1月26日(土) 14:30～15:40	阪南大学 教授 清水 苗穂子	地域における観光商品づくりと 観光事業への活用	観光商品の複合的特徴を説明し、観光商品を「中核的商品」「支援的商品」「付加的商品」に分類した後、だれもが観光商品づくりをできるワークシートを提案します。
第10回 1月26日(土) 15:50～17:00	神戸国際大学 教授 桑田 政美	プロモーションとイベントの 活用方法	プロモーションを効果的に実践するための「集客のための仕組みづくりとファンづくりの仕掛け」を、イベントの企画から実施・運営までの業務の理解を通じて修得します。
ステップ3 地域創造型観光の運営：事業継続の方法			
第11回 2月2日(土) 10:00～11:10	地域計画建築研究所 チーム長 高田 剛司	多様な主体の総合力による 観光地域づくり	これまで観光とは所縁(ゆかり)のなかった市民・事業者も観光に携わる動きが増えています。多様な主体が観光地域づくりに関わる場づくりの重要性を事例を交えて紹介します。
第12回 2月2日(土) 11:10～12:20	摂南大学 准教授 野村 佳子	基本となるサービスと ホスピタリティの考え方	観光客に満足してもらうためには、目に見えないサービスの性質を知り、的確な提供を行う必要があります。サービスの特徴とマネジメントの仕組みについて学び、よりよいサービスを提供するためには何が必要なのかについて理解を深めていただきます。
第13回 2月2日(土) 13:20～14:30	立命館大学 客員教授 金井 萬造	事業推進のための制度の 活用と資金の調達	観光振興事業に活用できる制度の活用と工夫について、実際の施策を例にとり修得するとともに各種の活用資金について学び、調達方法について修得します。
第14回 2月2日(土) 14:30～15:40	大阪市立大学大学院 教授 小長谷 一之	地域創造型観光のマネジメント ～成功事例からみる7つの原則～	これまでの講義を踏まえて、「地域創造のための観光マネジメント」の考え方と方法のまとめと、最終回のプロジェクト計画書プレゼンの概要を説明します。
第15回 2月9日(土) 11:00～17:00	(株)インブリージョン 小田切聡 / 森なおみ 講師全員	受講者による地域創造型観光 のプレゼンテーションと フィールドワーク	地域創造型観光のプロジェクト計画書を作成し、受講者全員でミニ・プレゼンテーションを行います。 午後は市内の街歩きを行い、講座での学びを実践します。

講師プロフィール(※登壇順)

講師プロフィール

真板 昭夫

北海道大学 客員教授/NPO観光力推進ネットワーク・関西 会員/日本観光研究学会 会員

大蔵省、通産省共管のシンクタンク政策科学研究所にて環境政策論研究に参加、その後環境省認可の生物系シンクタンク設立に参加し、自然、野生生物の保護管理研究にかかわり、1990年よりエコツーリズムの研究と運動を立ち上げる。西表島、南大東島、二戸市を始め、フィジー、ガラパゴスのエコツーリズムの推進に継続的に20年以上に渡り関わりを続けている。日本ガラパゴスの会副会長、日本エコツーリズム協会理事。

吉兼 秀夫

京都外国語大学 特任教授/NPO観光力推進ネットワーク・関西 理事/阪南大学 名誉教授/元日本観光研究学会 会長

観光における「図と地」論をベースに地域資源をまるごと活かしたエコミュージアム手法による観光まちづくりに取り組む。奈良県明日香村に居住し、見えない資源のビジュアル化による楽しい観光振興を地域住民、学生、諸団体、行政と取り組む。近畿運輸局観光アドバイザー会議座長、自治体の観光計画委員などに多数の事業に携わる。

原 一 樹

京都外国語大学国際貢献学部 教授/NPO観光力推進ネットワーク・関西 理事(事務局長)/日本観光研究学会 理事・関西支部幹事

東京大学大学院人文社会系研究科博士課程(哲学)単位取得満期退学。埼玉大学・神戸大学非常勤講師、神戸夙川学院大准教授等を経て現職。フランス哲学や社会学理論の研究をベースに、広く観光学の理論研究・観光教育・観光調査に携わっている。

辻本 千春

流通科学大学 教授/NPO観光力推進ネットワーク・関西 理事(学連協担当)/日本観光研究学会 関西支部幹事

近畿日本ツーリスト(株)にて海外旅行部、バンコク事務所長等を歴任、成美大学経営情報学部准教授を経て現職。

博士:創造都市(大阪市立大学大学院創造都市研究科)

国枝 よしみ

大阪成蹊大学 副学長、マネジメント学部 国際観光ビジネス学科学科長 教授/NPO観光力推進ネットワーク・関西 副理事長/日本観光研究学会 常務理事兼関西支部長

日本航空、ホテル日航大阪、奈良県知事公室 広報広聴課参事、観光交流局参与等を経て現職。

福本 賢太

阪南大学国際観光学部 教授/日本観光ホスピタリティ教育学会 理事/NPO観光力推進ネットワーク・関西 副理事長/日本観光研究学会 会員

(株)日本交通公社(現JTB)、神戸夙川学院大学観光文化学部教授、追手門学院大学社会学部教授を経て現職。「観光甲子園」「産官学連携事業」等、観光事象フィールドにおける場形成に努め、多くの観光人材育成事業に携わる。

森山 正

神戸山手大学現代社会学部 客員教授/NPO観光力推進ネットワーク・関西 理事長/日本観光研究学会 会員(元理事)

ホテル、テーマパーク事業会社で取締役等を歴任。阪南大学教授を経て現職。兵庫県商工会連合会事業審査委員、大阪府魅力満喫券消費喚起事業委員長、他大阪府/大阪市の委員(長)多数。JICA「Human Resource Capacity Development」プロジェクトリーダーを歴任。顧客および人的資源のマーケティングの視点から、地域・観光事業会社・外国政府観光庁の経営課題の解決に携わる。

小阪 昌裕

(株)地域計画建築研究所(アルパック) 主幹/NPO観光力推進ネットワーク・関西 監事/日本観光研究学会 会員

プランニングコンサルタント会社で公共マネジメント等を担当、主に近畿圏遠郊地域の広域圏計画、市町村総合計画、平成の市町村合併時の建設計画、地方創生の地方版総合戦略、地域振興計画・観光計画・CI計画等多数に携わる。

清水 苗穂子

阪南大学国際観光学部 教授/NPO観光力推進ネットワーク・関西 理事/日本観光研究学会 関西支部幹事

近畿日本ツーリスト(株)、アメリカン・エクスプレス・インターナショナルリンク日本支社にてトラベルカウンセラー、販促、商品企画業務に携わる。地域が中心となるエコツーリズム、コミュニティ・ベースド・ツーリズムのマネジメントの研究を行う。神戸市、大阪市、大阪府、河内長野市にて各種委員、JICA観光人材育成研修コース・リーダーを歴任。

桑田 政美

神戸国際大学経済学部 教授/NPO観光力推進ネットワーク・関西 理事/日本観光研究学会 評議員

大手旅行会社にて国内企画商品開発・宣伝担当、大型地域キャンペーン計画・実施、世界リゾート博等各種大型イベント、企業周年事業等のプロデュース、京都市観光振興基本計画策定等自治体の観光活性化・コンベンション振興事業等多数に携わる。

高田 剛司

(株)地域計画建築研究所(アルパック) チーム長/日本観光研究学会 常務理事、関西支部幹事

まちづくりコンサルタントとして、各地のまちづくりや地域振興、観光振興に従事。一般社団法人日本計画行政学会関西支部幹事長。共著に「これでわかる!着地型観光」(学芸出版社)、「地域のチカラ」(自治体研究社)。技術士(建設部門:都市及び地方計画)。

野村 佳子

摂南大学経済学部 准教授/NPO観光力推進ネットワーク・関西 理事/日本観光研究学会 理事・関西支部幹事

日本航空勤務を経て、2010年より現職。博士(経営学)。放送大学大学院「人的資源管理」兼任講師。航空会社、ホテル等の観光産業従事者を対象として、感情労働者のマネジメントについて研究している。

金井 萬造

立命館大学経済学部 客員教授/NPO観光力推進ネットワーク・関西 顧問/日本観光研究学会 名誉会員

まちづくり・都市計画・産業振興等のコンサルタントで観光振興・地域振興の計画に携わり、事業・組織・人材育成の取組みに関わってきた。

10年前から立命館大学経済学部で観光経済学等の授業を担当している。

小長谷 一之

大阪市立大学大学院都市経営研究科長/NPO観光力推進ネットワーク・関西 理事/日本観光研究学会 理事

経産省、環境省、国土交通省、都市基盤整備公団・UR都市機構、京都府、大阪府、大阪市、同北・天王寺・港各区役所、堺市、豊中市、高槻市、八尾市、箕面市、尼崎市等で各種委員を歴任。大阪商工会議所都市再生委員。飛鳥ニューツーリズム協議会顧問。(財)大阪市北区商業活性化協会理事。(社)港まちづくり協議会大阪顧問・評議員。

森 なおみ

株式会社インプリージョンプロデューサー/大阪/関西ワイナリー協会事務局長、J.S.A認定ソムリエ

全国でもめずらしい女性着地型観光プランナーとして、2018年グッドデザイン賞受賞の「OSAKA旅めがね」において、大阪ワインツアーをはじめ各地でツアー企画を行い、講師、アドバイザー等活躍している。

受講費用

13,000円(全4週分一括)

※一部のみの受講も可能です(受講費用は同額)。

※使用テキスト「地域創造のための観光マネジメント講座」(学芸出版社、2400円+税)
最寄りの書店かアマゾン等でご購入ください。

会場

◆大阪市立大学・文化交流センターセミナー室

TEL:06-6344-5425

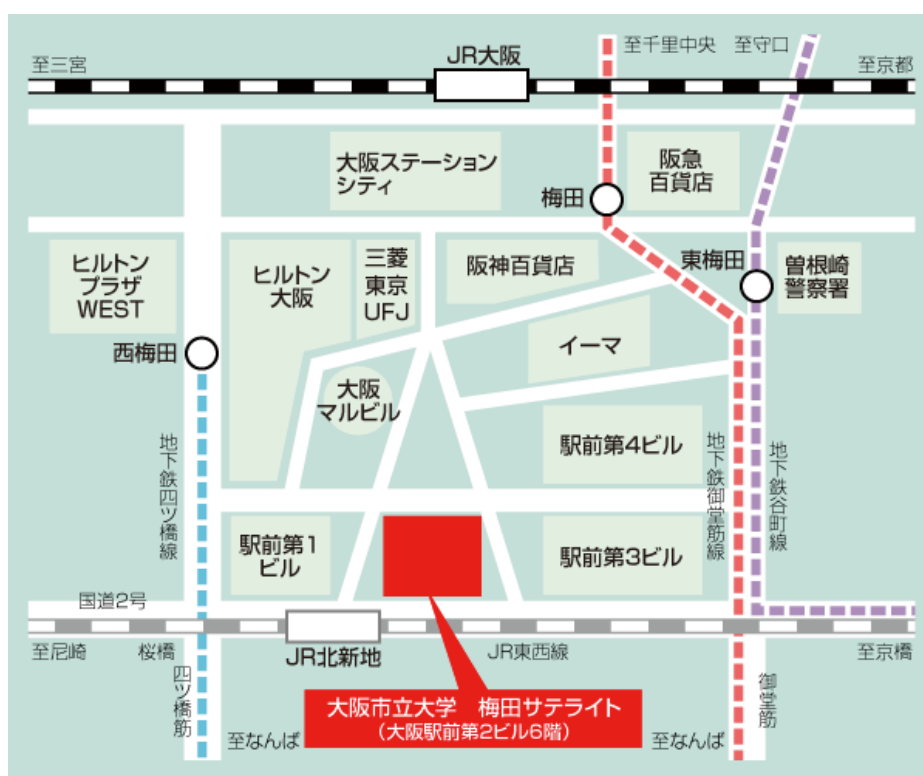
1月12日(土)、26日(土)、2月2日(土)

◆イオンコンパス大阪駅前会議室(大阪駅前第2ビル15階)

TEL:06-6225-7505

2月9日(土)

アクセス



- ・ JR東西線「北新地駅」下車、徒歩約1分(東改札口直結)
- ・ JR大阪環状線、東海道線「大阪駅」下車、徒歩約10分
- ・ 地下鉄四つ橋線「西梅田駅」下車、徒歩約5分
- ・ 阪神電鉄「梅田駅」下車、徒歩約10分

申し込み・問合せ先

氏名、勤務先、連絡先(電話番号及びメールアドレス)を記入の上、
下記へお申し込みください。

〒615-8558 京都市右京区西院笠目町6

京都外国語大学国際貢献学部グローバル観光学科 原一樹 研究室内

NPO法人観光力推進ネットワーク・関西 事務局

Email:npo@kankoryoku.jp